

特定調達品目検討会分科会における検討状況について

1．特定調達品目検討会分科会について

(1) 分科会の設置目的

グリーン購入法に基づく特定調達品目及びその判断の基準の見直し・追加に関する検討の参考とするため毎年度実施している提案募集(本年度は5月28日～6月25日の期間で公募)に加え、京都議定書目標達成計画(平成20年3月28日閣議決定)、低炭素社会づくり行動計画(平成20年7月29日閣議決定)を踏まえ、現行の特定調達品目のうち温室効果ガスの排出削減に資する品目であって、原則として

過去10年程度で広く浸透若しくは著しく機能が拡充し、一定以上のエネルギー使用量の増加がある品目

広く普及し、政府の調達数量や市場における販売量が非常に多い品目

一般に市場において販売されている製品で、政府の一般事務上使用頻度の少ない機能を削減できる可能性のある品目

同一の品目内に複数の方式が実用化されているが、方式間に大きなエネルギー使用量の差のある品目

のいずれかに該当する品目を重点改善品目として位置づけ、当該品目に係る環境負荷の低減に向けた判断の基準の強化を含む改善案等に関する検討を実施することを目的として重点改善品目ごとに分科会を設置することとしている。

(2) 設置分科会

本年度設置し、重点改善品目に係る改善案等の検討を実施している分科会及び座長は、以下のとおり。

印刷分科会 (座長) 岡山委員

プロジェクト分科会 (座長) 平尾委員

自動販売機分科会 (座長) 乙間委員

印刷分科会、プロジェクト分科会及び自動販売機分科会の委員については、分科会委員名簿(p.3～4)を参照。

2．分科会の開催状況について

各分科会の開催状況及び議題については、以下のとおり。

第1回印刷分科会（平成22年7月27日）

- ☐ グリーン購入法の概要について
- ☐ 分科会における検討内容等について（案）
- ☐ 印刷産業界の環境配慮について
- ☐ 検討スケジュールについて（案）

第1回プロジェクト分科会（平成22年7月22日）

- ☐ グリーン購入法の概要について
- ☐ 分科会における検討内容等について（案）
- ☐ 検討スケジュールについて（案）

第1回自動販売機分科会（平成22年7月28日）

- ☐ グリーン購入法の概要について
- ☐ 分科会における検討内容等について（案）
- ☐ 日本の自販機産業の現状
- ☐ 検討スケジュールについて（案）

3．分科会における検討状況について

上記3つの分科会における検討状況は、資料3 - 2のとおりである。

特定調達品目検討会印刷分科会委員名簿（五十音順・敬称略）

殖栗 正雄	社団法人日本印刷産業連合会業務推進部次長
大石 美奈子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 環境委員会副委員長
（座長）岡山 隆之	東京農工大学大学院農学研究院環境資源物質科学部門教授
小川 長利	滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課循環調整担当参事
梶原 盛久	印刷インキ工業会技術委員会副委員長
小関 健一	千葉大学大学院融合科学研究科准教授
杉田 行人	社団法人日本印刷産業機械工業会調査部課長
田治見 稔	社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会 デジタル印刷機部会環境 WG / 議長
寺田 勝昭	全日本印刷工業組合連合会特別顧問・環境委員会特別委員
中村 好伸	財団法人古紙再生促進センター常務理事
広岡 克己	社団法人日本雑誌協会生産環境委員会副委員長

特定調達品目検討会プロジェクタ分科会委員名簿（五十音順・敬称略）

川島 孝一	社団法人電子情報技術産業協会 プロジェクター専門委員会委員長
高木 清英	社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会 データプロジェクター部会部会長
（座長）平尾 雅彦	東京大学大学院工学系研究科教授
藤井 実	独立行政法人国立環境研究所アジア自然共生研究グループ 環境技術評価システム研究室研究員
増井 慶次郎	独立行政法人産業技術総合研究所先進製造プロセス研究部門 システム機能設計研究グループ主任研究員

特定調達品目検討会自動販売機分科会委員名簿（五十音順・敬称略）

宇佐見 正紀	日本自動販売協会専務理事
越智 宏一	社団法人全国清涼飲料工業会広報・自販機部長
（座長）乙間 末廣	北九州市立大学国際環境工学研究科教授
黒崎 貴	社団法人日本自動販売機工業会専務理事
辰巳 菊子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 常任理事・環境委員会委員長
増井 慶次郎	独立行政法人産業技術総合研究所先進製造プロセス研究部門 システム機能設計研究グループ主任研究員